

ルータ

フレッツ光 NEXT(ONU)とルータ RVS4000-JP 接続設定例

(テキスト版)

フレッツ光 NEXT(ONU)とルータ RVS4000-JP との接続設定例です。
(動作確認済み)

1. 設定前の準備

前提条件として、ONU はプロバイダとの接続設定が完了しており、ONU に PC を接続することでプロバイダに接続できること。

ルータの電源がオフの状態、フレッツ光 NEXT の ONU の LAN コネクタとルータの WAN コネクタを LAN ケーブル(カテゴリ5以上)で接続します。

ルータの LAN コネクタと設定する PC(本例では Windows7)の LAN コネクタを LAN ケーブルで接続します。

ルータの電源をオンにします。

2. 設定画面表示

設定する PC にてインターネットエクスプローラを開きます。



インターネットエクスプローラ画面

3. ログイン

上記の画面において、アドレスバーに 192.168.1.1 と入力し、RVS4000-JP のログイン画面を表示します。



ルータ RVS4000-JP ログイン画面

上記の画面において、ユーザー名とパスワードを入力後、OK を選択してログインします。

(初期設定状態でのユーザー名とパスワードはともに admin となっております。)

4. 初期表示画面の確認

The screenshot shows the Cisco RVS4000 configuration interface in Japanese. The browser address bar shows `http://192.168.1.1/setup.cgi?next_file=Home.htm`. The page title is "Small Business RVS4000 4ポートギガビットVPNセキュリティルータ". The left sidebar contains navigation menus for "設定" (Configuration), "ファイアウォール" (Firewall), "VPN", "QoS", "各種管理" (General Management), "IPS", "L2スイッチ" (L2 Switch), and "ステータス" (Status). The main content area is titled "概要" (Overview) and includes:

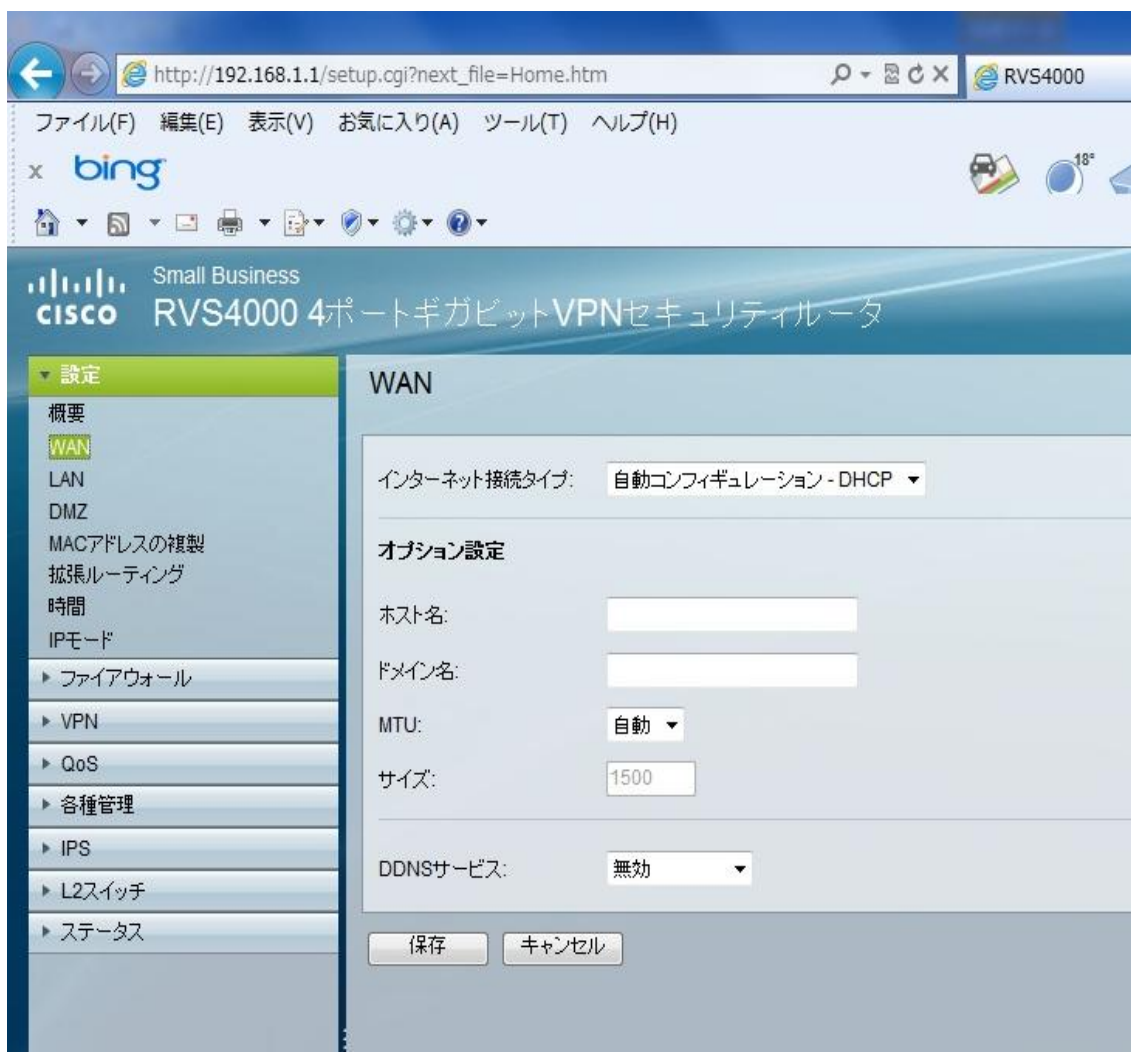
- システム情報** (System Information):
 - ファームウェアバージョン: V2.0.1.1
 - CPU: STAR 9202
 - システムアップタイム: 0日, 00:23:30
 - DRAM: 64MB
 - フラッシュ: 8MB
- ポート統計情報** (Port Statistics Information): Includes an image of the router.
- ネットワークの設定ステータス** (Network Configuration Status):
 - LAN IP: 192.168.1.1
 - WAN IP: 192.168.1.2 (with "DHCPリリース" and "DHCP更新" buttons)
 - モード: Gateway
 - DMZ: Off
 - DNS1: 192.168.1.1
 - DNS2: (blank)
 - DDNS: Off
- ファイアウォールの設定ステータス** (Firewall Configuration Status):
 - DoS(サービス拒絶): On
 - WAN要求のブロック: On
 - リモート管理: Off
- IPSec VPNの設定ステータス** (IPSec VPN Configuration Status): (partially visible)

ルータ概要画面

上記の画面において、LAN IP=192.168.1.1、WAN IP=192.168.1.2、モード=Gateway、DNS1=192.168.1.1 となっていることを確認します。

5. WAN の設定

ルータ概要画面において、設定、WANと選択し、WAN の設定画面を表示します。



WAN 設定画面

上記の画面において、WAN の設定を行います。

The screenshot shows the Cisco RVS4000 web management interface. The browser address bar displays `http://192.168.1.1/setup.cgi?next_file=Home.htm`. The page title is "Small Business RVS4000 4ポートギガビットVPNセキュリティルータ". The left sidebar contains a navigation menu with "設定" (Settings) expanded, and "WAN" selected. The main content area is titled "WAN" and contains the following configuration options:

- インターネット接続タイプ: PPPoE (selected)
- PPPoE設定
 - ユーザ名: xxxxxxxx@nifty.com
 - パスワード: [masked]
 - オンデマンド接続: 最大アイドル時間 5 分
 - キープアライブ: リダイヤル間隔 30 秒
- オプション設定
 - ホスト名: [empty]
 - ドメイン名: [empty]
 - MTU: 自動
 - サイズ: 1500
 - DDNSサービス: 無効

At the bottom of the configuration area, there are two buttons: "保存" (Save) and "キャンセル" (Cancel).

WAN 設定例 (PPoE 設定)

上記の例は、ISP (インターネットサービスプロバイダ: PPPoE 接続) 情報の設定例です。

ISP 情報を入力した後、保存を選択します。保存を選択するとルータ設定のため、リブート状態となります。



ルータリブート画面

上記の画面の完了を待ち、続いて LAN の設定を行います。

6. LAN の設定の確認

設定、LAN を選択し、LAN の設定画面を表示します。



LAN 設定初期状態画面

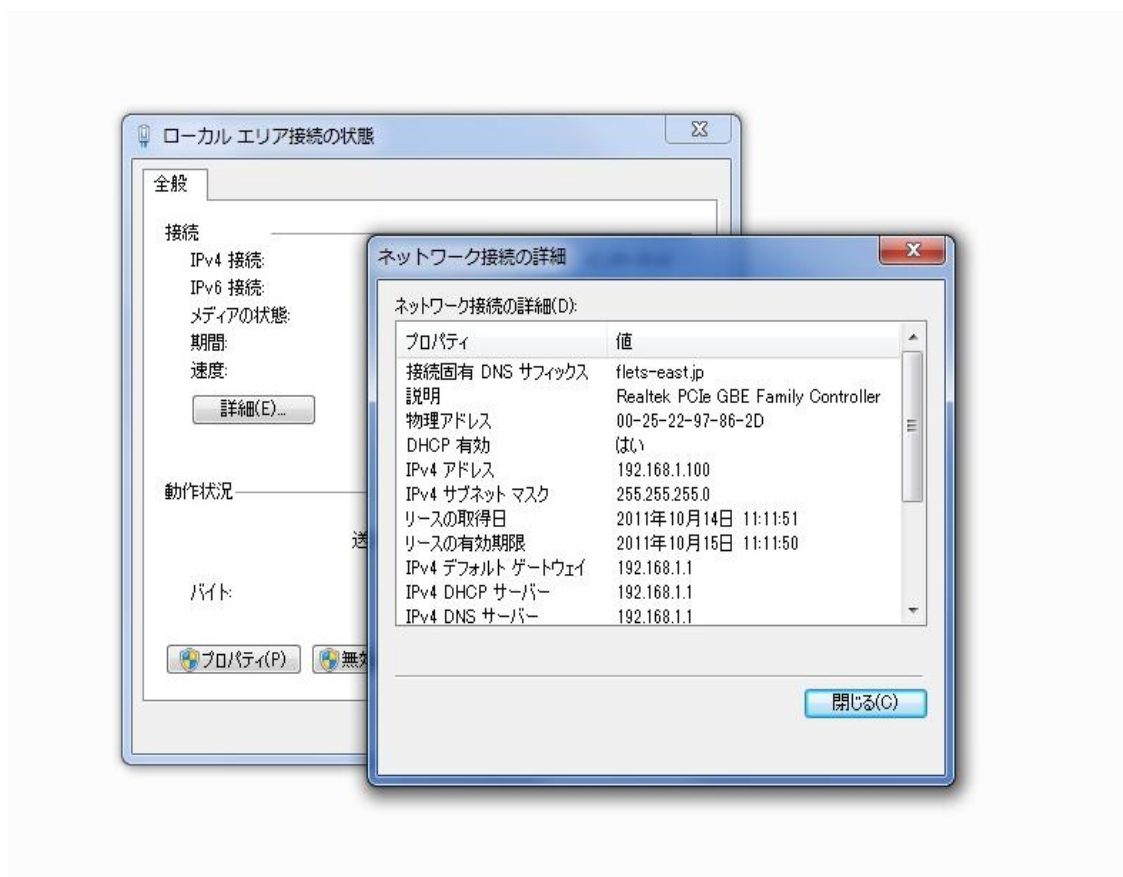
上記の画面において、ローカルアドレス=192.168.1.1、サブネットマスク=255.255.255.0、DHCP サーバ=有効となっていることを確認します。

構築しているネットワークに他の DHCP サーバがない場合は、本ルータを DHCP サーバとします。

デフォルトでは、DHCP サーバが割り当てる IP アドレスの開始 IP アドレスは、192.168.1.100、ユーザの最大数は 50 となっております。

7. PC の接続状態(ネットワークの状態)の確認

設定している PC を用いて接続状態を確認します。PC のコントロールパネルからネットワークの接続の詳細を表示します。



PC からの接続状態の確認画面

上記の画面において、接続固有 DNS サフィックスが flets-east.jp (NTT 東日本の場合) となっており、PC に割り当てられた IP アドレスが 192.168.1.100 となっていれば設定は正常です。

8. PC からインターネットへの接続の確認

任意のホームページに接続できるか確認します。



インターネット任意ホームページ表示例

上記のように任意のインターネットホームページが表示されれば、ルータの最低限の設定は完了です。

この作業完了後に、ルータの種々の機能をネットワークの用途に合わせて設定していきます。